臺灣日日新報

大正八年一月一日第一種郵便物認可
毎月一回十五日発行
定價十二銭（郵税一銭）
年分十八円（郵税共）
臺北市北門外
臺灣新聞社

參考書界の十六ミリ!!

書備準驗受・修自の實充最・小最

第一回發賣　十二冊

●日本史　●國文要語
●東洋史　●算術
●西洋史　●代數學
●日本地理　●平面幾何
●外國地理　●物理學
●漢文要語　●植物學

（最新刊）

本書は女子通りのペンドブックの最も巧みに現行中ソ一體の最新科學書を最小限に縮約して最小の容積に自修者の要望に應じ最新の試驗問題を挿入し・解説・挿圖・索引・新式句讀を施し・周到な・自修者に最適な・新式句讀を施し・毎冊各章驗試驗問題等を掲げ

賊團の根據をめがけ 我が軍總攻撃開始

敵軍は死物狂ひに抵抗

【奉天十六日發電通】東邊道匪團の根據通化、桓仁を包圍の陣形を以て一齊攻撃を敢行した服部○團主力、高浪○團主力、關尾○隊、靖安並聚寧の北方及中央部隊、茂木○團主力、山岡○隊、倉林○隊の南方部隊は昨日中に通化、桓仁より二里の地點に包圍網線を整へた、之に對し賊團總司令唐聚五は通化、南門外にある日本領事分館前に總司令部を置き部下を死物狂ひに死守し、服部○團長は十六日早朝總攻撃令を發し飛行隊と連絡空陸より敵匪三萬の根據通化、桓仁に猛烈な總攻撃を開始し各所に激戰中で賊團の潰滅近きに迫つた

日滿聯合軍 通化を占領す

(奉天十六日發電通)服部○團長の總攻撃令に依り桓仁、通化の唐聚五の匪賊團に對し猛撃を開始した日滿聯合軍は三合堡より通化に肉薄激戰數時間にして遂に通化を占領した

『御禮言上』が私の使命 謝答禮禮使一行門司著

盛んな歡迎裡に海路東上

[門司十六日發電通]滿洲國承認の御禮言上使として來朝した溥傑一行は十六日門司に入港、直ちに上陸、直に門司ホテルに入り午後一時半出帆の海路東上したが特別の歓迎を受けて門司を出發した

臺灣糖業ページ

臺灣糖業に一大光明

生産費は輸出採算點に入り　過剰糖の不安殆と一掃

臺灣の糖業は、さきに過剰糖の出現により既往の低迷を手とする經濟的の轉換期に入りつゝあるが、この轉換期の出現は、一方に於ては、臺灣の糖業は、その生産費の低下と、一方に於ては、過剰糖の不安殆と一掃されたことは、臺灣の糖業の將來に一大光明を與へるものである。

生産費　明下げるべく勞力を傾けて來たが、漸らく、生産費の低下は、一方に於ては、過剰糖の不安殆と一掃されたことは、臺灣の糖業の將來に一大光明を與へるものである。

一人當り　國民一人當り、生産費は、日本内地の一人當りの生産費の、約四分の一に過ぎないし、臺灣の一人當りの

臺灣漫畫

第十二卷五百三十四號

臺北臺南間連絡飛行

決定明年度起實施

中川總督在門司談

十五日門司本社特電。稱中川總督。謂以豫算事務。按一箇月上京。明年度豫算十億圓。比本年度成。立豫算增四五百萬圓。但無新事業。內臺間連絡飛行。合總督府二十五萬圓。總督府自八年度起實施。爲救濟內地農村。將農民移住臺北臺南間連絡飛行。總督府自八年度起實施。爲救濟內地農村。將農民移住之事。務圖便利。內臺人同化。國語普及爲先決問題。島內欲逼設國語講習所合青年團(年齡位)(女爲女子舞踊(女子參加者全員)

主張銀本位復歸

十四日美國電。共和黨領袖上院外交委員長英拉氏。本日出席於農業家及商工業者之會合。主張銀本位復歸。

占世界人口大半。東洋諸國民八億。三年間。使用銀貨幣。希臘用之。大統領選舉後新政權。召集軍縮及經濟二國際會議。爲爲必要。欲救目下世界不安。定九職債賠償金問題之解決。軍備五成減。通貨擴張。金本位停止二十八國金復歸。銀本位復歸政費節約。極緊要也。

美杉福杉不能和盤

內地杉獨舞臺

因生產制限販賣統制

昨年來本島材木界。不況陷於極端。蓋阿里山、太平山、八仙山諸檜材、亞杉材、紅檜諸高貴材木短銷內地杉在庫品豐富。運賃低廉。時值日蘇事起。福杉不來。未幾金輪再禁止對美濠水檬落至半數以下近年北海松之伐採。從來無制限。得以濫伐。本年制限爲八百萬石。且販賣亦已統制。設販賣組合。防止競爭。目下內地材已超四成。美國杉超三成餘福杉約超一成半。臺灣營林所所出之檜材。不獨不能超檜。且因極度不景氣土木界沈靜。銷路極短也

臺北州青團

聯合運動

會場在帝大

臺北州青年團聯合運動會訂來十月三十日(日曜)致育記念佳日。開于臺北帝國大學運動場。其運動種目其他要項如次。

一運動種目。體操合同體操(參加者全員)。體操(郡市團合青年團單位)。

亦已統制。設販賣組合。防止競爭。目下內地材已超四成。美國杉超三成餘福杉約超一成半。臺灣營林所所出之檜材。不獨不能超檜。且因極度不景氣土木界沈靜。銷路極短也

新竹州水產獎勵

五箇年案施設一瞥

初年要費萬六千餘圓

據新竹州所查水產業。其不振原因。爲缺漁港。併無配設技術員。而漁業資本。亦失于圓滑。者番乃設定五箇年間。水產獎勵事業。以上所需經費。第一年要一萬六千三百圓。以後每年各要六千三百圓。即由支出海洋調查費四千圓。淡水養魚振興費二千五百圓。漁資融通額一萬圓。技術員配置五千圓。

臺南州下

填埋魚塭

實施鹽拔法

臺南州新豐郡安順庄。嘉南大圳區域內。有魚塭約八百甲。前已填埋四百甲擂在來稻米。鼎利當成績本年又再填塞一百甲。採種蓮漿種。以爲試驗。甲當收穫六千斤。價格一百四十圓。而從來魚塭甲當收入。僅四五十圓而已。

滿洲事件未解決

輸出入品市價變動

嘉義市郡下失利百萬圓

嘉義市以東。諸山間部落。多出山產物。每年供給南北部銷費以外。移出大陸者。不下百萬圓。自產秋滿洲事件發生以來。中華各地方。組抗日團。極力排斥日貨。目下輸出入品已全部杜絕。[illegible]影響商界人[illegible]輸出入品[illegible]

移出品

▲鳳梨。本年產約十萬萬斤中。嘉義出產三十萬斤。移出香港油頭方面。前年價格。百斤三十圓。總額三十九萬圓。辰下時價。百斤十五圓。

▲通草。嘉義市郡下。出產五十萬斤。百斤時價二十三圓。總生產十一萬五千圓。每年移出上海香港者五六萬圓。現通草紙。上等七百枚四十錢。

▲苧麻。由嘉義市郡下。每年運出二千棚。一棚時價。上一圓。下七十錢。淺泉地方。充爲製布原料

▲愛玉子。阿里山方面。唯一產物。年產六七萬斤百斤四五十圓。每年輸出

移入品

▲彩旦。一名彼旦。產於海門。獻州。上海方面。每年島內銷費一萬斤。

▲香柴。全島一年間移入約十萬斤。常年價格。百斤十八圓。自二個月前。

▲菊千。全島出產百三十萬斤中。嘉義出產三十萬斤。移出香港油頭方面。前年價格。百斤三十圓。總額三十九萬圓。辰下時價。百斤十五圓。

▲通草。嘉義市郡下。出產五十萬斤。百斤時價二十三圓。總生產十一萬五千圓。每年移出上海香港者五六萬圓。現通草紙。上等七百枚四十錢。

▲苧麻。由嘉義市郡下。每年運出二千棚。一棚時價。上一圓。下七十錢。淺泉地方。充爲製布原料

▲愛玉子。阿里山方面。唯一產物。年產六七萬斤百斤四五十圓。每年輸出

▲鳳梨。本年產約十萬萬斤中。嘉義出產三十萬斤。移出香港油頭方面。前年價格。百斤三十圓。總額三十九萬圓。辰下時價。百斤十五圓。

▲通草。嘉義市郡下。出產五十萬斤。百斤時價二十三圓。總生產十一萬五千圓。每年移出上海香港者五六萬圓。現通草紙。上等七百枚四十錢。

▲苧麻。由嘉義市郡下。每年運出二千棚。一棚時價。上一圓。下七十錢。淺泉地方。充爲製布原料

▲愛玉子。阿里山方面。唯一產物。年產六七萬斤百斤四五十圓。每年輸出

▲五印錯。產於天真。島內銷費約五萬斤。金額十五萬圓。自九月上旬。不見逆入。

▲冬菜。天真產最佳。每年移入一萬斤。一斤四圓五十錢。總額四萬五千圓。自上月杜絕。

▲芹尖。冬粉。每年由馬尼逆入一萬斤。常年價格百斤十八圓。目下禁賣。

▲棉花。上海最多。年銷費二千擔。昨年一擔十九圓。現二十圓。

▲口毛。出于溪口。每年輸入五千斤。常年百斤六圓。目下九圓云。

新營

水道消息

新營郡新營庄。鹽水街。白河庄等三街庄之水道敷設問題。自數年來懸案至今。未能實現。此次[illegible]

虎尾郡懸賞歌

鼓舞愛鄉心

作興民風

虎尾郡當局。此次爲鼓舞愛鄉心。並作興民風。對郡下居民。募集郡歌。歌詞長短。隨意。必要表現本郡之人情。風俗產業。教育等使一般小公學校兒童。及男女青年。團員等。能得合唱之雅趣。及常有。意氣之唱出歌調。應募期限。至十二月十五日入選者。一等一名。二等二名。三等二名。五圓。其他佳作五名各贈紀念牌。審査即委囑本郡審査委員。發表選者即直接通知發表。歌調即用日半紙半寫一歌詞全部。楷書。若是漢字要註和文。一旦應募原稿。絕對不得取還。而住所氏名要明記云。

新竹

詔書捧讀

新竹州。去十三日上午九時半起。在州會議室召集內務部兩部職員。舉戊申詔書捧讀式。又新竹中學校。高女兩校。並市內小公學校。亦舉捧讀式。

庄公益日

新竹郡新埔保甲民。前月末與同庄青年團併與古明地校長之一致議決自十月朔至翌月末將設公益行事之施行日。以十月一日爲教育發達日。十日村路修整日。十三日溝渠修整日。十五日擂生日。二十日路側保護日。二十八日敬神日。三十日國語使用日。十一月一日禁酒禁煙日。十二月三日體育獎勵日。十五日禁賭日。十二月一日動儉貯蓄日。二十日防盜警戒日。二十九日防火宣傳日。

舉結國玉

既報新竹郡下新埔青年團。去十四日下午二時。由伊藤郡守以下來賓列席。舉於新埔公校

目下同止。部落民。決定來年度中。將殘魚塭三百甲。全部塡埋。栽種蓮漿種。又同州下新竹郡中州察第三小區。嘉南大圳區域內鹽分地。約三十甲。由嘉南大圳新營郡部。及鹽水港製糖會社指導。實施鹽拔法。栽種水稻。甲當收穫四千斤成績優良云

定刻古明地校長。[illegible]及國民[illegible]古明地氏爲國民[illegible]國民[illegible]氏爲副[illegible]正班長。陳炳[illegible]氏爲副班長。[illegible]正[illegible]氏爲[illegible]西氏爲[illegible]後國民[illegible]來賓中原郡[illegible]氏祝辭。終由國[illegible]宴席散會。

樹林某[illegible]身有某子。[illegible]欲[illegible]誘人家妻子。雖免受[illegible]正[illegible]攻擊也。(來稿[illegible]草[illegible]陳)曾文郡下某某島嶼。昭和四年。[illegible]者爲[illegible]使年事者四人。[illegible]金五[illegible]。至本年春發覺。却又從其水何邪(知者[illegible])五下某夜場。[illegible]氣揚々。私邪作公[illegible]。無錢[illegible]山張。村[illegible]後辰。故怕[illegible]無賜[illegible]賢在庄長。監察[illegible]周[illegible]。([illegible]某教)余生也晚。然得列[illegible]孔子[illegible]祭典。聽[illegible]夫子之大道爲公。逆[illegible]川能[illegible]。又曰忠恕違道不遠。君子欲[illegible]。而敗於行。言顧行。行顧言。今中華之內[illegible]不越。生民塗炭坐花於言不顧行。不實踐之步。[illegible]多。[illegible]。(一[illegible])

▲新竹市歐式野球。[illegible]決定出場團[illegible]。爲於新竹州下野球大會。去十五日過午。在市街[illegible]上。招集各國代表[illegible]會。

▲新竹郡鹽水街修繕門[illegible]。定十八日午前十二時。舉行秋季祭典。[illegible]

▲新竹郡[illegible]信組事務[illegible]。[illegible]柳營庄信組事務[illegible]。[illegible]河信組合長[illegible]。[illegible]信組事務[illegible]。

會事

▲新竹市歐式野球。[illegible]決定出場團[illegible]。爲於新竹州下野球大會。去十五日過午。在市街[illegible]上。招集各國代表[illegible]會。

▲新竹郡鹽水街修繕門[illegible]。定十八日午前十二時。舉行秋季祭典。[illegible]

ラヂオ・ホール

今日の番組

一月十七日（月）　J.F.A.K

午前の部

【〇・〇〇】管弦楽（ニュート調）　【〇・〇五】管弦楽（ニュート調）　【〇・四五】気象通報　【〇・五〇】理動器技（野球）（東京）　【五・〇〇】趣味講座（東京）　【五・三〇】産業ニュース（東京）　【六・〇〇】子供の時間（東京）　【六・三〇】子供の夕べ（ケッチ）　【七・〇〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【七・二〇】童話（東京）　【七・三五】童謡（東京）　【八・〇〇】未定（大阪）　【八・〇〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【八・二〇】うた澤（ピアノ）　【八・三〇】花節（ミツワ石鹸）　【九・〇〇】浪花節（ミツワ石鹸）　【九・三〇】時報　【九・三五】ピアノ独奏（ピアノ）　【九・四〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【九・五〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【十・〇〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【十・二〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【十・三〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【十・四〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【十・五〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【十一・〇〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【十一・一〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【十一・二〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【十一・三〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【十一・四〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【十一・五〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【十二・〇〇】ピアノ独奏（ピアノ）

午後の部

【一・〇〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【一・一〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【一・二〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【一・三〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【一・四〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【一・五〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【二・〇〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【二・一〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【二・二〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【二・三〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【二・四〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【二・五〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【三・〇〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【三・一〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【三・二〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【三・三〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【三・四〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【三・五〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【四・〇〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【四・一〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【四・二〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【四・三〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【四・四〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【四・五〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【五・〇〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【五・一〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【五・二〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【五・三〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【五・四〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【五・五〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【六・〇〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【六・一〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【六・二〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【六・三〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【六・四〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【六・五〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【七・〇〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【七・一〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【七・二〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【七・三〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【七・四〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【七・五〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【八・〇〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【八・一〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【八・二〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【八・三〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【八・四〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【八・五〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【九・〇〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【九・一〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【九・二〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【九・三〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【九・四〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【九・五〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【十・〇〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【十・一〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【十・二〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【十・三〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【十・四〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【十・五〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【十一・〇〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【十一・一〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【十一・二〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【十一・三〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【十一・四〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【十一・五〇】ピアノ独奏（ピアノ）　【十二・〇〇】ピアノ独奏（ピアノ）

東都浪界若手の雄将△東家鶴燕師▽

今晩から六日間連續放送

【後八、四〇】　JFAKの特別サービス

晝間娯樂時間

【午後零時二十分】（東京）

▼管弦楽　一、鶴燕　二、鶴小郎　三、鶴吉

▼うた澤（東京）　【午後八時二十分】　芝　保代

一、住吉　二、ほとときす　三、野球の中継　【午後九時五十分】（東京）　▼東京六大學野球リーグ戦狀況　東京明治神宮外苑野球場より中継

連續浪花節（第一席）

後咲櫟名の梅ケ香

―恒川と草三郎出合の巻―

（ミツワ石鹸サン）（ワ自粉本舗提供）　東家鶴燕

趣味講座

【午後五時三十分】（東京）

櫓太鼓譽の力士（一席）

―谷風と鳥造の巻―

（ミツワ石鹸サン）（ワ自粉本舗提供）　東家鶴燕

筑前琵琶合奏

【午後八時より】（東京）

▼秋の虫　松鶴　内尾　旭春　勢鶴　藤川　旭貴　粹鶴　岡田　旭天　鶴　西田　旭福

三、獨唱

東京、大阪の中継

子供の夕べ

【午後六時三十分】

音樂スケッチ（大阪）

【午後六時三十分より】

『こどもの世界』

BKコドモ・サークル

二、童話

東京【午後七時十分より】　最谷小波

三、童話劇

東京【午後七時二十五分】　東京童話劇協會

曙光（134）

生方敏郎作　中野修二畫

かすがひ（四）

萬なかだち

経月

頭痛にノーシン

五千圓のひろい物

効果百%

日本自動車學校

銀座石鹸

資生堂

沖電気ルナ

明色美顔白粉

非常な人氣になりました！

あまり美しく附くので　となたも驚く　珍しい白粉！

輝かしき近代科學が生んだ藝術的化粧品！

從來の亞鉛華白粉とチタニウム白粉の長所短所を徹底的に攻究して出來た白粉！

明色美顔固煉白粉（白色・肌色）（定價四十五錢）

明色美顔白粉（白色・肌色）（定價三十錢）

明色美顔水（水白粉）（白色・肌色・濃肌色）（定價三十錢）

美顔化粧品本舗　株式會社　桃谷順天館

大阪市住吉区市岡元町五丁目　東京市日本橋区本町二丁目

桃谷化粧品研究所創製　專賣特許

内務省衛生試驗所無害證明

乘馬の趣味

武門名譽地方水部馬蹄部教師 鈴木政太氏の乘馬の趣味を語る「厳しく育てさへすれば性來が優しい馬のこと故どんなにでも従順に育つものです、まあ調教なさい」とてクマヤから愛育の駿毛の駒を引張り出して來たかポケットの中にあつた一片のイモを與へ手綱を離しチョクト手招きしてナツサと檻の隅に身を引けば馬も逃れじと鈴木氏の跡を追ひ檻の一廻りして元の場所に戻る「原初の中にはよくやつて行きます」と陪客が驚ひを かける「ではやつて見ませう」と知らぬ間で鈴木氏は馬術部の部屋に入つて行く、やがて馬は跡を追つた、前も隙間を三、四尺より コンクリートの床にポカ〜と大きな音を立てながら狭い部屋内をあの大きな図体で机や椅子の間を縫つてどこまでも鈴木氏にくつついて行つたのには陪客も感嘆かなかつた所である、之だけに就て見ても鈴木氏が如何に優しい愛を以て馬に接し其の養育を図つてゐるかが察せられる、以下は同氏の馬術論である。

【宮眞は蘆毛の駒大雪(五歳)に跨がる鈴木氏】

騎手のみが知る最大級の快味

電話かける間を待つ馬の従順さ

馬といふ動物は如何に従順であるかをお話しませう、私は常に馬を愛つて居りますが大や猫と同様無理なくしたければ決して殴られるものでもなく優しくなるものでもありません、よく人になつき従順そのものです、私が手をかけ

馬は大抵

かな年の八月頃他に九州から売られた二頭の馬の如きは手綱を離しても私の後から何處迄もついて來ます、電話をかける間位はチヤンと外で待つて居ります、いかなる馬でもすべて教育すれば育て方一つでどんなにでもなります

動物愛護

の観点に立つて居ります、愛を以て馬に接するならばどんなに良いものはない、いやつていい位です、よく育てられた馬ですと呼べば命令を引張り廻さうと子供が馬鹿にブラ下がらうと決して暴れることはなく人と馬とが一致するならば驚かされて暴れることなど考へられません、馬の暴れるのは馬に対する要求が過ぎるからです、天に馬は如何に敏感な動物であるかといふこと及び

乘馬趣味

の無上の快味さについて申し上げます、馬は主人によくなつくもので例令主人の顔は見えずとも一丁二丁と離れた場所に主人が近づいた時を聞知します、例へば用の鐘を聞知します、例へば用の鐘などを聞いたり、馬小屋の中で鳴んにあばれることがあります、そんな時には近所の人に鈴をかけては洗まれと思ひ夜中に起き出て馬小屋に行つて見ますが私が手綱手前まで近づきますと今まであばれてゐた馬が ピタリと騒ぎを止めて待ちひます の で小屋に行つて見ても無しでどの馬が騒がれてゐたかサッパリ見 常もつかれ程です、次に馬の

敏感な點

について感心されるのは地震を遠く感ずることです、地震が来る前には必ず部の馬が非常に騒がれますから私達はこれを見て「アア地震があるナ」といふ事を知る事があり来るのです、振動が人間に感ぜられる程になつた頃は地震が揺れ始めた頃は既に馬の方では騒ぎを止めてゐる時分です、之を以てゐる

別當は

一寸見たところ自由に働つてゐる様で が實は馬は非常に敏感で、馬術に心を教師に教かれば進歩も速くなります、又馬術の進歩を図るには馬そのものを知らねばなりません、他に別當の馬乘りと申しまして

馬に取氣は

次は馬の乘り方です、乘馬の稽古をするには非常に進んだ良い教師に教かれば進歩も速くなります、又馬術の進歩を図るには馬そのものを知らねばなりません、他に別當の馬乘りと申しまして

一つて乘るべし

物理的前進法

—と古人の妙諦

乘馬を自由し後足を以て前進を 一つて居るものです、馬に乘つたとき「サア」いかにすれば馬が前に進むか」といふことは誠に大切な知識であり又練習を積て始めて 會得せられる馬術です、馬の練習上から

物理的

にそれを説いて見ますと、馬の推進は後前上りになつて居り之を上から押進しただけでは馬は決して動くものではありません、それは先づ下腹を軽く蹴り、鞭部(鞭)に鞭手の 目)を軽く鞭につける、それだけで馬を前に出すに充分です、この理由は硬の上に乘を乗へてゐる場合を考へればよく解ります、例へば支へた棒の下部を前後左右に動かすことによつてマは如何様にも動きます、此の場合大腿骨より下がマリに相當しそれより上部が様に乘る者で、硬の乘り上合一つで馬は自由に動くものです

手綱は

やうとしてもそれは出来ない相談です、手綱元来等手の要求を馬の神経に傳達する役割を演ずるもの、馬術部(鞭)は 馬の一部を成す部分で、之を引いて馬を止めるのでもなく 鞭に於て方向を定めるのでもありません、人馬の一部を成す部分は 鞭されて 支へた棒の下部を前後左右に動かの動きとかに生れるといふべきです、新の進歩に進んで始めて鞭上 人なく鞍下馬なしの馬術の

奥義

を 鞭することが出来るでせう、俗に 馬に乗つた場合の姿勢その他つ いての注意ですが、馬上では我 そは千里を掛駆する大術であると いふ風に如何にも崇敬した乗り方 をせよと言はれて居りますが之は 自然の勢ひとしてさうならざるを 得ないものであります、此の言葉 は誠に意味深長なものがあります 「大和本能」は百四十七頁に亘つ て馬術の心得を説いて居りますが 弱く引けば弱くなる 強く引けば強くなる 硬く引けば硬くなる 硬く引けば硬くなる といふ如き言の馬術に関する極微 は何にも言尽するが如くにして 言尽せざる憾多きまりなき馬術の

妙諦

を 破てあります 目は西山の月を映るが如し といふのは現今軍隊で目の高さの物を直視すべしと破へてゐること に相當する

****

**** 馬は性道の人であれば若男女 を問はず短期のうちに感覚 は 熟練するもので而も俗人とし て驚きざる

快味が伴

**** 味 ありますから最初指揮の稽古なさることをお勧め致します、武官青 馬部では五期に一回約六名人 十四、五人を編成して稽古をつけ て居りますが二十四、五歳二ヶ月 間に草山流水を稽古出来る位まで 教育するのです、之迄の經歴によ りますと右の初歩教育期間に於て 馬上して稽古した人は一人もあり ません、といひますのは乘馬の初 歩の時代は馬が本能であつて騎手 は従てありますから乘つてる方で は馬の動くに委せ少しも逆らはず 馬の気分をそこなはない為めに間違 ひが起らぬといふ訳です、この點 になりますと春に

◇女や子供

は優しい 乘手ですから調教馬のなすがま まに委せ切りで問題のあらう筈も ないといふものです、どこらが平 年位過ぎるとボチ〜落ち始め ます、それは此の時代になれば段 段騎手が主となり馬が従となりか けて居ますから馬のなすが儘に委 せず反抗に対する馬の力や骨格に無理な 要求をして馬の感覚をそこねるか ら問題ひを生じ易いのです、そし て初の二、三ヶ月は日に〜上 達するのが目に見て分るほどの 進歩を示すものですが半年位経つ と反抗に段々乘り方が下手になつ て参ります、それは

◇別段下手

になつた といふ訳ではないが、その頃は馬 に対する待遇その他の理論上の知 識のみ進み過ぎのこなしが之に伴は ぬからです、調ち文を学ぶに急 り過あつて亜これに伴はずといふ 如く此の場合理性のみ徒らに進み 過ぎれば馬が歩の如く馴いて 来たところの術の練習です「心の 欲する所に従つて即を超えず」と 一歩一歩に下手になつて居ります 二年を過けて行けば馬が馬は 時代を経過して押し流し八ヶ月、 いよ〜馬術の

◇此の境地

は 昨初の 昨期に於て耳の動くままに委せて るたのと同じ委せるにも委せ過 ぎ りが過ぎたに過ぎないのです、少 一歩一歩に下手になつて居ります 来たところの術の練習です「心の 欲する所に従つて即を超えず」と

◇術の妙味

を感得して 行きます、騎兵学校の馬佐大佐 にして曰く「今から」といつて居 られる所からすれば如何に馬術と いふものが難しく深いかといふこ とが知られるではありませんか 之を要するに馬術は馬に乘つてる 者は乘せられて居り、次は愛の 如く乘らんとして乘り得ず、之を 誤すれば始めて馬に乘ることが出 来、馬に逆めば馬を御して居なが ら而も馬の動くままに委せてゐる といふ馬術に到達するのです

◇此の境地

は 昨初の 昨期に於て耳の動くままに委せて るたのと同じ委せるにも委せ過 ぎ りが過ぎたに過ぎないのです、少 一歩一歩に下手になつて居ります 来たところの術の練習です「心の 欲する所に従つて即を超えず」と

奥義に

達するのは 岡千 委せるにも委せ過 ぎ 一歩一歩に下手になつて居ります 来たところの術の練習です「心の 欲する所に従つて即を超えず」と

手綱を

術の妙味

動物實驗の一例

先頃東京研究所より買ひました 蛙を水槽の飲物に乗せました、家の老婆などの作為賢の 賞賛教育しました所を直ちに消毒 飲しましたところ案外好成績に て喜こんで居ります家兎も治 療を施せしに矮小にして元気 なる局部ハツラツとしてだんだ ん肥えてきました、私はそれら の好成績なるを見て後節自身の 幸福と思いては自分の喜こびと なつて参る彼等を愛する念が起 つてきましたそこで吸ゴムも切 れさうですから吸ゴム一四平急 御送下され度願上候。

新潟縣南蒲原郡田上村 ○○○○

藥物を超越せる

嶄新物理療法の

直接的効果

西風堂のんで、特に局部だけの 鍼灸を施ならしめることは、不 めに、生殖器の形と力を不全なら しめるが、此の姿は慢性の疲労不 全、機能障害、腰痛、坐骨神経 痛、神経衰弱、脳力減退の本 であるから、一日も早く自覚して 生殖器の健全にしないと、成功も 出来なくなり、人生無上の幸福も 喪失し、世の中に男と生れし甲斐 もなく、絶望が心機を暗黒になる。

動物實驗の一例

先頃東京研究所より買ひました 蛙を水槽の飲物に乗せました、家の老婆などの作為賢の 賞賛教育しました所を直ちに消毒 飲しましたところ案外好成績に て喜こんで居ります家兎も治 療を施せしに矮小にして元気 なる局部ハツラツとしてだんだ ん肥えてきました、私はそれら の好成績なるを見て後節自身の 幸福と思いては自分の喜こびと なつて参る彼等を愛する念が起 つてきましたそこで吸ゴムも切 れさうですから吸ゴム一四平急 御送下され度願上候。

新潟縣南蒲原郡田上村 ○○○○

醫學博士六十餘氏實驗證明推奬

各博覽會名譽大金牌受領

專賣 登録 特許 商標

◇ホリツク眞空水治療法器 ◇ホリツク包茎安全自療器

◇包茎はホリツク眞空水治療法器 金四圓五十錢 内地一圓 ◇代金引換郵便は送料を明記し御注文次第送る(送料十五錢) 金三圓八十錢 郵便物五十錢 ◇ホリツク眞空水治療法器は器名を明記し御注文次第送る(送料十五錢) 郵便物五十錢 内地一圓

無料進呈(非賣品)圖入說明書

無料進呈

東京市芝區神谷町十八 電話芝三二二一・振替東京七七三九 大阪市北區堂ビル四階 電話北八二六八・振替大阪五七九九

代理店

東京 新療法研究所 大阪 新療法研究所

◎偽物 ◎ホリツク眞空水治療法器 ◎ホリツク包茎安全自療器

本舗 東京 ◎ 丸見屋商店 J.12

現代の青年病

男生殖器の

短小、衰弱、陰萎

眞空吸引力で強健發育！

短日間に……

猿と兎に動物實驗

其効果に驚嘆

◎自瀆の害

自慰手淫は、局部の筋肉と脳に不自然なる刺激を與へるから、局部が貧血になつて發育を悪し、又神経に無理をするから自慰過度となり、遂に精力減退、神経衰弱を及ぼし、遂に性慾減退、局部の萎縮を来さんことを恐れ、日本に於て世界的に発明せられ、遂に水治器は、既に小さく萎縮であるが、然るに、眞空吸引力は、さる、程大きい、一日一回、一回五分間位づゝ本器を自分で使用安全に、普通局部へ使用して治療すると、強烈眞空吸引力により、日増さず局部へ吸引なる血液が充滿、自然に自然発育し、性慾及び精力を増加せしめ、遂に十二分に發揮し、活力を喚起して、若々しく、精力を起が、し、其能的發育する事が、一回毎に本器のメートルへ数字的に現はれ、更に能率増加の驚嘆なる活動によつて強烈極まりなきヨンテエング作用を発揮し、既れるが如く、発揮せる強烈感を日毎に復活せしめ、発揮も普通、機能を極度して、手淫、遺精、精力減退、神経衰弱、脳力減退、性慾、萎縮、局部の萎縮、陰茎に陥るのであるから、之を復活するにも、器官を強化し、機能を健全にする為に、器官に新たに、局部の強化、発揮に、新たに、局部の強化、発揮に、新たに、局部の強化、発揮に、

短刀を所持した怪漢 梨本宮邸内に潜入

澁谷署に逮捕さる

【東京十六日發電通】十五日午後六時頃澁谷區梨本宮邸奥庭内で一怪漢が發見され澁谷署に逮捕された。島縣生れ阿部喜一（三二）として短刀を所持してゐたらしく警察側は精神異常者と發表したが藤沼警視総監、白井皇宮警察部長は十五日午後七時澁谷署に集り善後策を攻究した

内地移民の招聘と 産金奬勵が急務

神戸で朗かに中川總督語る

[illegible]

島都の秋を飾る 臺展出品畫搬入

きのふ教育會館と北一師に

[illegible]

開校以來の人出 入場者一萬餘

第三高女のバザー

[illegible]

外交部の命を受け 袁副領事歸國

きのふ福建丸で出發

[illegible]

牛稠溪の本流に 溫泉が湧出

口腹巡査部長が發見

[illegible]

昨日の入場二萬 工業展賑ふ

けふ限りで閉會

[illegible]

礒子山に不時著の 參謀本部將校

六名全部殺害された？

[illegible]

殉職者を 二十日社葬

朝日新聞で

[illegible]

岡本綺堂氏の 還暦祝賀會

[illegible]

濃厚となった 蔣のファッショ

不平分子は死刑や懲役

[illegible]

カーチス氏が 打撲傷

自動車が衝突し

[illegible]

全島乘馬大會（第一日）

[illegible]

東京市電が 從業員大馘首

早くも各車庫動搖す

[illegible]

まだ行方が判らぬ 『お父さん』ら三名

複雑なギャング事件の背面

[illegible]

凄い意氣をみせて 臺灣新記錄續出

陸上競技選手權大會（第一日）

[illegible]

左傾思想の刺戟で 本島農民運動は混亂

再度來臺の麻生久氏の感想談

[illegible]

帝展第二部の鑑別 不滿組憤起す

未曾有の嚴選に常連も續々落選

成行によつては分裂か

[illegible]

斗六の泥棒 基隆で逮捕

[illegible]

慶法戰降雨で 再び延期さる

[illegible]

事務總長後任 理事會で決定

[illegible]

若妻の投身 魚釣に救はる

[illegible]

喧嘩の意趣晴し に手指を切斷

[illegible]

本日の催し

[illegible]

滿洲行進曲
滿洲問題について
思想に捉はれてゐる
提出することになつたが
落選の憂目を見てゐるが
新竹鄉軍 招魂祭
新竹市公學校 聯合運動會
慶法戰降雨で 再び延期さる
斗六の泥棒 基隆で逮捕
若妻の投身 魚釣に救はる
事務總長後任 理事會で決定
本日の催し

漢文 臺灣日日新報

欲望貞正極東平和 須日華滿俄四國提携

謝答禮使在門司談

十六日門司電。滿洲國特派訪日答禮使外交總長謝介石氏。偕其令息。祕書官其他隨員七五名。十六日朝七時半門司入港。乘西船宇宜丸來朝。氏因滿洲國承認。贈三千馬氏案總意。欲表謝意於我朝野。兩國修交。製二轉機。有多大期待。船既到海港。即放三發煙火。在港船鳴汽笛歡迎之。未幾繫留。中山要塞司令官。松井。後藤關門市長其他有志。到同船連歡迎辭。總長謝之。午後一時出帆海路東上。對往訪記者。長其他有志。以流暢日本語語左。

貴國曾於明治三十四年頃。爲留學生。多年滯在。今回訪問。有入第三故鄉之感。滿在期間。不過半月。爲執政御名代。上對陛下。盡意以恭敬之念。自進國以迄承認好意。言上御禮。併向朝野各方面陳謝。他無政治的意味。滿洲國外交方針。照建國宣明。立脚於王道政治而邁進。相互以國際禮讓爲念。則不論如何難問題。亦得解決。日滿治外法權撤廢。亦以兩國親善關係爲先決問題。近將撤廢。俄國亦已實際的承認。正式承認。近台實現。歐美承認。方時期問題。當方不爲促進。往致祝詞。要爲認識不足。恐此報告使世界誤解。欲望貞正極東平和。日滿俄等四國提携。最爲肝要。一行十八日入京。十九日參內。

一二劉決戰迫在目前 實現時必四分五裂

劉文輝欲握四川實權

十六日北平電。據中國人電。劉文輝氏斥中央挑戰勸告欲掌握四川實權。擴張戰線。與劉湘亦決戰。迫在目前。劉文輝且與黔南貴州、廣西連繫。欲結西南四省同盟。既派代表於三省。方非常中。事若實現。則中國又現出四分四裂。群雄割據時代也。

中外要電

三製紙會社合同

王子、富士、樺工、三社合同重役問題。十五日正午池田成彬、結城豐太郎、藤原銀次郎、大川平三郎四氏會合。協議結果。藤原王子製紙社長爲新社長。大川樺工社長爲顧問。（名譽社長）。決定發印。一兩日中。將作合併假簽印。

政友求當東思想

十五日政友會思想對策特別委員會。假於鷲山縣下小學校。教員問。左傾思想蔓延。每日有數名教員被檢舉。茨城縣下大檢舉後。極右思想有更反動的高唱之概。又北海道地方。乘大水害因作。有一種思想的策動。決定對於當局。要求全國的嚴重取締思想也。

瓦斯疑獄起追訴

東京瓦斯疑獄事件收賄中心人物。前東京市高級助役白上佑吉氏。贈賄於市會議員八田茂氏三千八百圓。本已判明。十五日更以贈賄罪。追起訴。又八田氏亦於同日。以收賄罪起訴。

強奪金去處不明

銀行強盜團強奪金去處。主犯今泉。對於取調。自供強奪時。即交於事件指揮者目下檢事中之石井正義一派於同日夕刻。築合新橋附近。一旦隱匿於今泉處。翌七日更交給於山本某。山本恐怖架空人物。當局苦於制斷云。

汪兆銘氏 入德國病院

十五日上海電。汪兆銘氏受德國人主治醫勸告。十二日上海發。乘汪國船赴德國。氏於馬賽上陸後。欲入德國熱帶病院。絕對無政治的意味云。

中川總督 十六朝入神戶

十六日神戶。中川臺灣總督。十六日午前六時二十分。神戶入港。乘大和丸歸來。同七時十分發東上。

官吏異動

十五日東京廳令。

督府技手 安田 勇吉

府技師（七等）

臺灣土木技師

一樹縊死數人 男爲苦役女受奇辱

披縣宛然生地獄

十五日巡電。據脫出拔縣者談。爲泰制到珍年事。不許住民避難。爲冬營準備。徵發衣類食料。住民苦於飢寒。男充苦役。或射擊職人襲。女爲暴虐犧牲。受非常之辱。爲此一木掛木。有數人縊死者。一非戶相次投身。現出生地獄云。

本社募慰問袋 總數約四萬二千箇

各發送滿洲及對岸

發者本社發表對滿洲及對岸將兵慰問袋寄贈件。至十四日截收。一切事務告完。其內容如左。

現金 一〇、〇九九（一箇一圓）

現品 三一、七六五

慰問袋總數四萬一千八百六十四箇。意外盛況。要爲全島官民。熱誠協力援助所賜也。本社經與軍部協議後。將此四萬一千餘箇慰問袋。如左記分捧。

（本社電話）

拜受賜金

中瀨知事謹話

本年八月二十四日。北部臺灣暴風雨。爲近年稀見之大水害因作。有一種思想的策動。決定對於當局。要求全國的嚴重取締思想也。

東京瓦斯疑獄事件收賄中心人物。前東京市高級助役白上佑吉氏。贈賄於市會議員八田茂氏三千八百圓。本已判明。十五日更以贈賄罪。追起訴。又八田氏亦於同日。以收賄罪起訴。

強奪金去處不明

銀行強盜團強奪金去處。主犯今泉。對於取調。自供強奪時。即交於事件指揮者目下檢事中之石井正義一派於同日夕刻。築合新

平塚長官 蒞花蓮港

（本社顧問）

平塚長官。自十六日。列席花蓮港。所開金島蹄漿組合大會。便途欲視察玉里溪砂金。並太魯閣峽。光于十五日午前八時四十六分。由基北驛出發。午後零時十二分抵蘇澳。轉騙自動車。同由沿臨海道路三十一里之澳花道路。而赴花蓮港。至縣界大濁水溪。今井花蓮港廳長出迎。

爲傳達官民熱誠 本社特派慰問使

並使携帶社長聲明書

帝國陸海軍。在滿洲及對岸。日夜庶其身命。爲國爲民。盡其最高義務。本社特倡慰問。明盡金島民熱忱。而非意外好成績。因對在滿軍幹部。及馬公要港部。本社尤覺有傳達義務。特派社員二名。並整行臺灣官民誠意及同情慰問號。合慰問品。代表寄贈者之本社長聲明書。使之帶往慰問。特派記者及出發。日程如左。

馬公要港部。會田治平。于十八日夜行出發。十九日經高雄赴馬公。

滿洲 上田宏堂。于十九日。乘穗丸。一路赴奉天及新京。

臺灣軍 四〇、三六四箇

馬公要港部 一、五〇〇箇

即對滿洲四萬餘箇。對馬公鎮守府。海軍將兵。贈呈于五百箇。此等多數慰問袋。滿洲分裂入爲九百九十八木箱。馬公之分爲四十四木箱。號中往滿洲。約半數（慰問袋數約二萬）。于十七日出發。吉野丸發送。其餘于十九日乘穗丸。輕送大連。而馬公之分。不日載出。又若干不適品。于十四日中全部引交臺灣軍司令部。託爲適宜處分。該慰問袋所盟一切事務。于茲告完。乃記其顛末。以代對寄贈者之報告也。

臺灣日日新報社

樂生院癩病療養所 舉行創立二週祝賀式

並開患者慰安會

新北部下 林口癩病療養所。去十五日。上午十時半。舉行創立二週年祝賀式。並開患者慰安會。即樂生院。去十五日。上午十時半。舉行創立二週年祝賀式。並開患者慰安會。

新竹州下 新竹郡下。自十六日。增收指導圃。造派技術家熱心研究。日下新化郡玉井庄指導圃。發育狀況。甲當收穫。約十七萬斤。其他會文郡下。新營郡鳥樹林。鹽水郡南靖。及東石郡蒜頭。岸內各工場區域內。蓬作指導圃。皆舉相當成績。開深耕。排水。及栽種時期。最爲關重。又同州下。本年晚稻。因氣候順調。可得增收。總計約二百二十萬石。較諸前年。約增五十萬石。原因爲嘉南大圳竣水。及蓬萊種激增。本年蓬萊種約一萬甲。收穫約五十五萬石云。

水道通水

公會堂落成

宜蘭街舉式

宜蘭街當局。以經費三十三萬圓。二年繼續事業。在宜蘭神社後山。建設水源地。日前已竣功。去十五日午前十時半。舉通水式。

袁副領事 內調歸國

中華民國臺灣初代副總領事袁家達氏。日前抵到南京。受于去十六日出帆。稱述丸帶同程隨習。首途赴京。是日午前十一時五十分。發臺北驛。驛頭有總督及長官代理。並翻譯官。暨多數親戚送行。于午後二時。由基隆乘船。經由福州上海。然後歸京云。

武界隧道崩潰續報 救出作業已成功

遭難者生命無虞

既報武界第一號隧道崩潰。去十五日午後六時十分。取去崩潰土。砂已完。救出坑內土工十九名。電力會社喚託醫。爲之診斷健康。而遭難者。生命無虞。家族非常喜躍。急往浦井組收容所。其人初自去十二日午後四時半。至十五日午後五時半。五三悲夜。閉于隧道內。出坑時。各蔽兩眼。恐受外界光線。致兩眼失明云。

其他一千三百五十九戶。而御救恤金。基于當局所示達。各行配付。此際務陛下聖慈也。

爲日平一日。傳送于罹災者。俾體得至仁至慈之兩

飼豚激減 豚畜奇貴

內地交涉配來

昨年春夏之間。物價跌落幾於極點。生豚百斤落至十三四圓。被生產者。農家無心飼養。迨入新春以來。穀價暴騰。豚價隨而高唱。百斤南部十六七圓北部十八九圓。客月來四見鳥。官廳諸內地豚。來者絕少。重以中南部農家豚畜甚乏。一日來北者不過三五十頭。每日居絕。恒不滿百頭。臺北家畜市場豚價。百斤已起至二十三四圓。臺北豚肉。店賣每斤三十二錢。後腿肿心各四十錢。觀前年已起七八錢。豚畜每斤三十二錢。起三分一以上。豚畜如此高價。穀類反落。今後飼養。定有相當利益也。聞內地豚移出組合。乘此機會。欲拡販路於本島。日前應見島官崎生豚移出組合長。會來北交涉販賣事宜云。

南投小半山溪 計畫架橋

南投小半山溪。爲產業路踏衝要。州廳官國產業道路之完成。十年間來。合計架橋費。現以交通狀況觀之。實急不容緩。對此郡當局。經有十分考慮。最近有先架鐵橋。其體案橋延長七十間。闊九尺。自動車四臺。可以連貫通行。其經費按仰州補助一部。其餘則由南投阜屯共同負擔。明年度豫可實現。誠交通上之福音也。

臺南州下 簡易農倉

來年再增設

臺南州下。自嘉南大圳通水完成。產米漸見增加。臺南州當局。會於斗南後驛。新設簡易農業倉庫。對寄託者。發行倉庫證券。寄託者。得將證券。向各金融機關。融通。地方農民。頗覺便利。故目下農業倉庫。幾乎不能收容。且寄託米保管。設備完全。農民得以安心。當局。於來年中再增設四五處云。

上海人以盜罪繫獄

出後未幾又白晝劫婦人 與捕官搭鬪後就縛

去十五日下午一時。臺南縣前之物業銀行支店。有領款一婦人。歸途至明治町大道時。突遭強盜劫其所領款。將逃之際。適爲巡查警見。立駕車前往追捕。詐盜窃狐反襲。竟敢拒捕。經格鬪後。始得就縛。被劫者係市明治町一目李氏月。年三十二。是日向該行。領得百三十圓託米保管。設備完全。農民得以安心。當局。於來年中再增設四五處云。

勸業銀行新築行舍

在博物館前

日本勸業銀行臺北支店。近因臺灣農村疲弊。乡以用圖爲擔保。向同行轉通。近年放資頗激增。事務炊冗。現在行舍。其覺狹隘。昨年曾謀以十萬圓內外。新建行舍。因值不景氣。中請額被本店削減。賜地於表町三丁目。物產館北支店西畔。今春以五萬餘圓。付大林組包建三層樓。目下規模略備。按至來年完成。極其宏壮云。

凌辱少女兩人賞 究不起訴

本紙前報。臺北市入船町陳木發。凌辱少女一事。後

大南澳移民 與鑿水圳

組合日出願

既報蘇澳郡蘇澳庄。大南澳移民組合。爲拓殖製糖公司。提出契約變更。去月二十八日午前九時。假大南澳公會堂。開組合員臨時總會。將郡再亨之新契約條件。提出協議。二十條條中。十條條移民絕對反對。中木郡守。不得要領而歸。後該組合長陳乖氏。直欲到臺北州陳情。至謀澳驛。經武石勧業主任。力勸勿往。後同到郡守公室磋商。經雖解決。此事非常棘。有計畫三千餘圓。由大南澳甘子頭。開墾。審人水圳。移民開之。亦願提出三千餘圓。參加開墾。去十二日派組合會計黃欽日氏。到郡役所。向中木郡守交涉。開郡守新披誠相辭。爲力助合理解決。並令該組合提出類書。此水圳若成。從來所栽培蔗園。定變爲水田。

米商來遊

去十二日桃園新竹米商兩團。爲視察老頃水稻實況。先後來遊。因當地米商。故邀協會視後。當等盤桓。晉途個醫。古都風物。傍晚歸去。

參加大會

將個團於花蓮港之來遊蓬萊大會。當有鹿港信用利用組合。決定參加者。皆施從三理事。去十三日。先後啓程。

高雄 出入噸數

高雄港九月中出入船舶噸數。內國貿易船。入港五十四隻。噸數十三萬六百五十三噸。出港五十八隻。噸數十四萬千七百六十八噸。外國貿易船。入港十五隻。噸數五萬二百九噸。出港十三隻。噸數五萬二百九噸。而外國船。出入港。各三隻。噸數各一萬五千二百四十二噸。又傳載貨物噸數。入港計五萬二千五百七十五噸。出港計四萬九百十七噸云。

溺死二則

高雄州東港街人溺也之屋子頭。氏水金。年十九。日前在附近埤圳。探取貝類。與朋輩作溺死水中。高雄州東港郡萬丹庄。人洪朗之長男洪仁厚。年十一。日前與四五名童稚往。自宅附近之萬丹埤圳游泳中。溺死於十四五尺深處。

鹿港 撲殺野犬

當街無主野犬。日見跳梁。警當局。有鑑於此。於日前。想出東風錄初遍。例修零殺。此觀。

中城懷古用楊文韻

（韻）

百姓城荒委亂蓬。河山依稀恨無窮。英雄奮鬪。名人勢。衣冠列。而等翻。鼎足三。既已分。晨昏日。仍餘非氣。衣冠空。

關鎖青萍劍。陽春。繡背蓮。松。

蛾眉。風。

鋼鞭。鞭。練尚依然。閱盡興亡。

倦可憐。閒打公城。天入眼。

山園。孤塚。樹生煙。蛾眉見。嫁

鴛鴦。速。骨。觀。敢言。心共堅。

天道。炎。黃留。正氣。汗青。終。古

記。前。賢。

一座

陂陀。尋。似。茵。可。當。萬人。座。

閨閣。出。佳。詠。白。雪。終。賽。和

扶。桑。日。上。初。風。衝。請。纏。破。

海。綾。面。半。倒。影。帆。低。々。

濤。魂。馬。嘶。斜。杳。然。一。傳。過。

此。來。消。息。何。處。覓。

到。處。懷。古。賦。詩。。。